第4回災害復旧技術講習会（2024.02.02）

一般社団法人
九州地域づくり協会
Kyushu Regional Management Service Association

近年、全国各地において激甚な自然災害が頻発、被災市町村における災害復旧事業については、災害査定などの普段体験しない迅速な対応と膨大な実務が、限られた職員に多大な労力や負担として強いられています。

九州地域づくり協会では、九州内の市町村職員を含めた土木技術者の災害対応能力の向上に資するため、令和４年度より災害復旧事業を基礎から学ぶ講習会を年２回（６月、１～２月）開催しています。

今回で４回目となり、約１４５名（会場２７名、Web １１８名）の受講者となりました。

当日は、これまでの災害復旧事業関係法令、災害復旧の事例及び被災自治体への支援事例などの他、災害査定での留意点や新たにＤＸ（デジタルトランスフォーメーション）を用いた災害査定などをご紹介いただきました。

受講後のアンケートからは、「経験の浅い技術者にもとてもよい講習会だった」、「改良復旧やＤＸを活用した災害査定の事例等をもっと知りたい」、「DXを活用した災害査定の模擬講習会の実施を希望」などのご感想・ご要望の他、この講習会の継続的な開催を望む声など多数の建設的なご意見をいただき大変有意義な講習会となりました。

（一社）九州地域づくり協会
理事長　田中　慎一郎

災害復旧技術専門家
後藤 信孝 氏

国土交通省 水管理･国土保全局
災害査定官　小川　渉　氏

鹿児島県　土木部　道路維持課
技術主査　眞邊　武志　氏

（一社）九州地域づくり協会
技術部長　久留 省二

カリキュラム

- 「災害復旧事業制度について」
  「改良復旧関係事業について」
  災害復旧技術専門家 後藤 信孝 氏
- 「災害査定の留意点について」
  国土交通省 水管理･国土保全局 災害査定官　小川　渉 氏
- 「DXを用いた新しい災害査定（試行）について」
  鹿児島県　土木部　道路維持課　技術主査　眞邊　武志　氏
- 「被災市町村への支援事例について」
  （一社）九州地域づくり協会 技術部長 久留 省二

【 講習会の様子】

第3回災害復旧技術講習会（2023.06.13）

一般社団法人
九州地域づくり協会
Kyushu Regional Management Service Association

近年、全国各地において激甚な自然災害が頻発、被災市町村における災害復旧事業については、災害査定など普段体験しない迅速な対応と膨大な実務が、限られた職員に多大な労力や負担として強いられています。

九州地域づくり協会では、平成２９年九州北部豪雨災害において被災した福岡県の朝倉市や東峰村に対して、災害復旧技術専門家と連携し、災害復旧の支援活動を行った実績をもとに、九州内の市町村職員を含めた土木技術者の災害対応能力の向上に資するため、令和４年度より災害復旧事業を基礎から学ぶ講習会を開催しています。

今日、令和５年６月１３日（火）で第３回目となります。

当日は、約186名（会場29名、Web157名）の受講となり、各講師より、改良復旧事業や採択のポイント、査定事例や留意事項、TEC-FORCEや令和５年度の災害手帳にも掲載されいるDXのほか最新情報の紹介、被災市長村への支援事例等ご紹介いただきました。

アンケート「実務者による説明のため非常にわかりやすい」「過去の事例や最新の技術も聞けてためになった」などのご感想や、今後の講習内容への要望、継続的な開催を望む声などを多数いただき大変有意義な講習会となりました。

【主催者挨拶】

（一社）九州地域づくり協会
理事長　田中　慎一郎

災害復旧技術専門家
後藤 信孝 氏

国土交通省 水管理・国土保全局
災害査定官　渡邊　重紀　氏

国土交通省　九州地方整備局
災害対策マネジメント室
室長　寺尾　幸太郎　氏

国土交通省　九州地方整備局
災害対策マネジメント室
課長補佐　田畑 浩規 氏

（一社）九州地域づくり協会
技術部長　久留 省二

カリキュラム

- 「災害復旧事業制度について」
  災害復旧技術専門家 後藤 信孝 氏
- 「災害査定の留意点について」
  国土交通省 水管理・国土保全局 災害査定官 渡邊 重紀 氏
- 「TEC-FORCE 活動と災害復旧事業の動向について」
  国土交通省 九州地方整備局 災害対策マネジメント室 室長　寺尾 幸太郎 氏
- 「災害査定でのDXの取り組み等について
  国土交通省 九州地方整備局 災害対策マネジメント室 課長補佐 田畑 浩規 氏
- 「被災市町村への支援事例について」
  （一社）九州地域づくり協会 技術部長 久留 省二

【 講習会の様子】